

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書

(自 令和3年10月1日 至 令和4年9月30日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 佐竹クリニック

① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☐ 出資持分あり )

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人  
☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 滋賀県草津市西大路町8番28-102号

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成17年8月4日

(4) 設立登記年月日 平成17年8月18日

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数	
診療所	医療法人 佐竹クリニック	滋賀県草津市西大路町8番28 -102号	一般病床	0床
			療養病床	0床
			[医療保険	0床]
			[介護保険	0床]

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[ ]書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
該当なし		

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
該当なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和3年11月5日 令和3年度決算の決定

様式 2

法人名 医療法人 佐竹クリニック  
所在地 滋賀県草津市西大路町 8 番 2 8 - 1 0 2 号

※医療法人整理番号

財 産 目 録  
(令和 4年 9月30日現在)

1. 資 産 額	75,167 千円
2. 負 債 額	23,804 千円
3. 純 資 産 額	51,363 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	15,123
B 固 定 資 産	60,044
C 資 産 合 計 (A + B)	75,167
D 負 債 合 計	23,804
E 純 資 産 (C - D)	51,363

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。	
土 地	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人 佐竹クリニック  
所在地 滋賀県草津市西大路町 8 番 2 8 - 1 0 2 号

※医療法人整理番号

貸借対照表  
(令和 4年 9月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	15,123	I 流 動 負 債	23,804
II 固 定 資 産	60,044	II 固 定 負 債	0
1 有 形 固 定 資 産	6,619	(うち医療機関債)	
2 無 形 固 定 資 産	76	負 債 合 計	23,804
3 そ の 他 の 資 産	53,349	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)		科 目	金 額
		I 資 本 金	15,773
		II 資 本 剰 余 金	0
		III 利 益 剰 余 金	35,590
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	51,363
資 産 合 計	75,167	負 債 ・ 純 資 産 合 計	75,167

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 4－2

法人名 医療法人 佐竹クリニック  
所在地 滋賀県草津市西大路町8番28-102号

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書  
(自 令和 3年10月 1日 至 令和 4年 9月30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	102,509
2 事業費用	99,846
本来業務事業利益	2,662
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	2,662
II 事業外収益	1,641
III 事業外費用	0
経常利益	4,304
IV 特別利益	59
V 特別損失	0
税引前当期純利益	4,364
法人税等	824
当期純利益	3,539

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 佐竹クリニック  
理事長 佐竹 弘 殿

私（注1）は、医療法人佐竹クリニックの令和1会計年度（令和3年10月1日から令和4年9月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和4年11月9日

医療法人佐竹クリニック

監事 加藤 明

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の内容に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。